常盤産業株式会社

2023　年度　　環境経営レポート

（対象期間：2023 年3月21日～　2024 年3月20日）

エコアクション21
認証番号0009971

作成日：　2024年6月1日

Ⅰ．ごあいさつ

＜基本理念＞

常盤産業株式会社は、機械・機械工具・工場用品及び物流ｼｽﾃﾑ器具の専門商社で、兵庫県南西部及び大阪府内を主な活動範囲としています。

明治40年に創業した当時は、舟釘ややすぎの鋼などを地場のお客様に販売しておりましたが、おかげ様で、現在の取扱い品目は多岐にわたり、様々な業種のお客様やﾒｰｶｰ様、代理店様にお世話になっています。

この度、当社はｴｺｱｸｼｮﾝ21に基づく環境経営ｼｽﾃﾑを構築し運用を開始することによって、地域の環境にやさしい企業として新たな一歩を踏み出しました。

これを全社員に周知徹底し、環境意識を高め、継続的に環境負荷の低減に取り組んでいくことをお約束します。

環境経営方針

＜環境保全への行動指針＞

当社は、機械工具の販売を主とする事業活動において、環境負荷の低減を図るために、全社一丸となって自主的・積極的に、環境への取組を推進し、環境経営システムの継続的改善を図ってゆきます。

１．環境関連法規制や当社が約束したことを遵守します。

２．二酸化炭素排出量の削減を推進します（電気、ｶﾞｿﾘﾝ、軽油）。

３．廃棄物排出量の削減及び廃棄物の再生利用を推進します。

４．水道使用量の削減を推進します。

５．消耗材料のリサイクルなど、環境に配慮した活動を推進します。

６．当社の課題である人材の確保に努めます。

７．本方針を全従業員に周知徹底します。

制定日： 2013年5月15日
改定日： 2022年5月31日
改定日：
代表取締役社長　常盤　敬祐

Ⅱ. 組織の概要

（1）名称及び代表者名

常盤産業株式会社
代表取締役社長　常盤　敬祐

（2）所在地

本社　　〒671-2222　兵庫県姫路市青山1丁目36番14号
堺営業所　〒592-8346　大阪府堺市西区浜寺公園町1-27 パークサイド浜寺1階
枚方営業所 〒573-0131　大阪府枚方市春日野2-14-11

（3）環境管理責任者氏名及び担当者連絡先

環境管理責任者 代表取締役社長　常盤　敬祐　　TEL： 079-266-6556
担当者：　　専務取締役　　常盤　貴子　　FAX： 079-266-6662

（4）事業内容

機械・工具・消耗品の販売

（5）事業の規模

施設・事業規模の概要

	本社	堺営業所	枚方営業所	合計
従業員　名	21	5	3	29
延べ床面積　㎡	580	56	94	730

（6）事業年度

3 月　21 日 ～　3 月　20 日

Ⅲ. 認証・登録の対象組織・活動

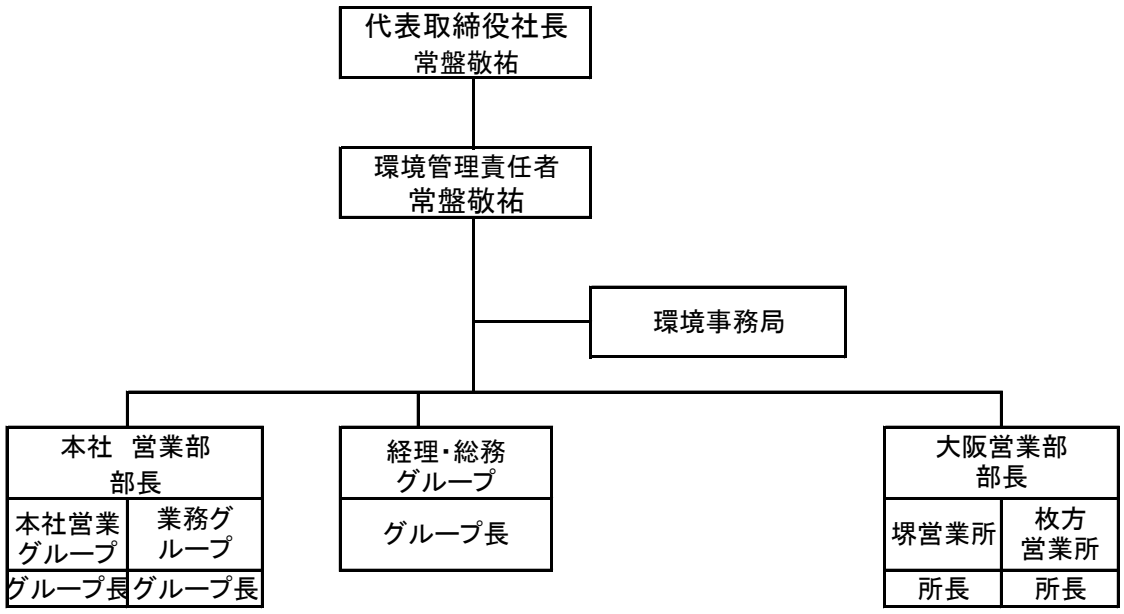
登録組織名：　常盤産業株式会社
対象事業所：　本社
堺営業所
枚方営業所

対象外：　無し
活　動：　機械・工具・消耗品の販売

Ⅳ. 事業や製品（商品）の紹介

【主力取扱い商品】
◇ベアリング
◇チェーン
◇産業機械など

Ⅴ．環境経営組織図及び役割・責任・権限表



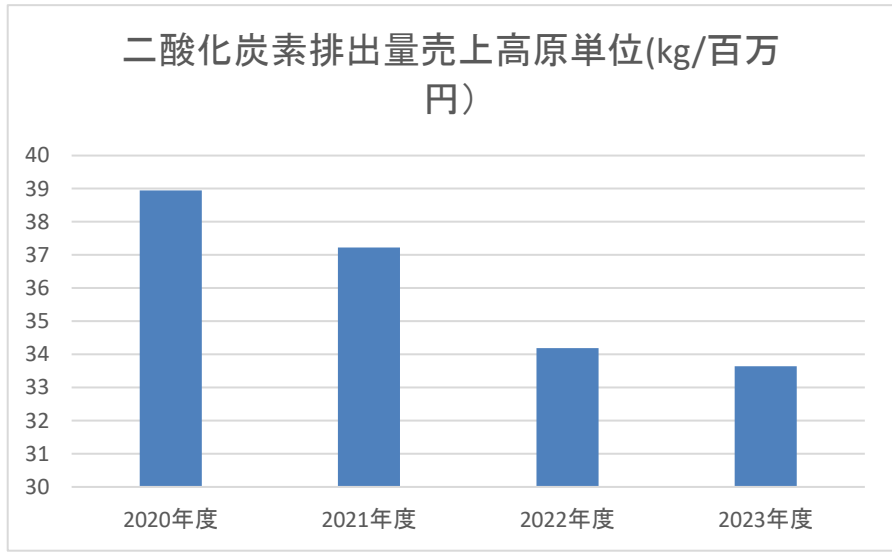
	役割・責任・権限
代表者（社長）	・環境経営に関する統括責任
	・環境経営システムの実施に必要な人、設備、費用、時間等経営資源を準備
	・環境管理責任者を任命
	・環境経営方針の策定・見直し
	・環境経営目標・環境経営計画書を承認
	・代表者による全体の評価と見直し、指示
	・環境経営レポートの承認
環境管理責任者	・環境経営システムの構築、実施、管理
	・環境関連法規等の取りまとめ表を承認
	・環境経営目標・環境経営計画書を確認
	・環境活動の取組結果を代表者へ報告
	・環境経営レポートの確認
環境事務局	・環境管理責任者の補佐、の事務局
	・環境負荷の自己チェック及び環境への取り組みの自己チェックの実施
	・環境経営目標、環境経営計画書原案の作成
	・環境活動の実績集計
	・環境関連法規等取りまとめ表の作成及び最新版管理
	・環境関連法規等取りまとめ表に基づく遵守評価の実施
	・環境関連の外部コミュニケーションの窓口
	・環境経営レポートの作成、公開（事務所に備付けと地域事務局への送付）
グループ長	・自部門における環境経営方針の周知
	・自部門の従業員に対する教育訓練の実施
	・自部門に関連する環境活動計画の実施及び達成状況の報告
	・時部門に必要な手順書の作成及び手順書による実施
	・自部門の想定される事故及び緊急事態への対応のための手順書作成
	・試行・訓練を実施、記録の作成
	・自部門の問題点の発見、是正、予防処置の実施
全従業員	・環境方針の理解と環境への取り組みの重要性を自覚
	・決められたことを守り、自主的・積極的に環境活動へ参加

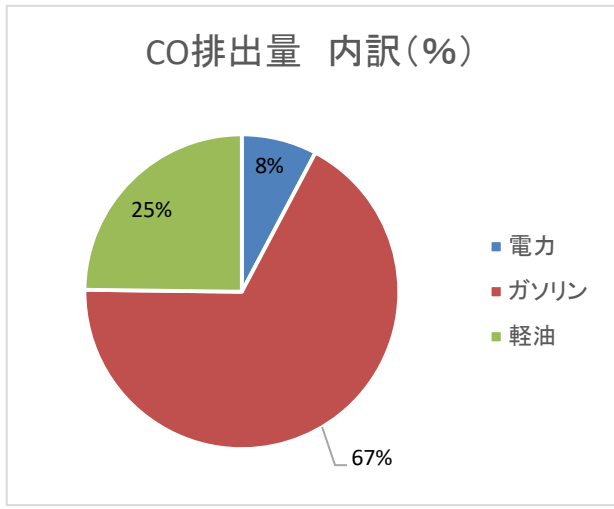
Ⅵ. 主な環境負荷の実績

項　目	単位	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
二酸化炭素総排出量	kg-CO_2	42,463	45,909	46,593	49,371
廃棄物排出量					
一般廃棄物排出量	kg	1,768	1,432	2,178	1,590
産業廃棄物排出量	kg	0	0	0	110.00
総排水量	m^3	161	179	163	177

※二酸化炭素排出係数　0.334 kg-CO2/kWh　関西電力㈱の2018年度の調整後の係数　（堺、枚方営業所）
0.000 kg-CO2/kWh　出光グリーンパワー㈱の2018年度の調整後の係数（本社）

※化学物質の使用はありません。





Ⅶ. 環境経営目標及びその実績

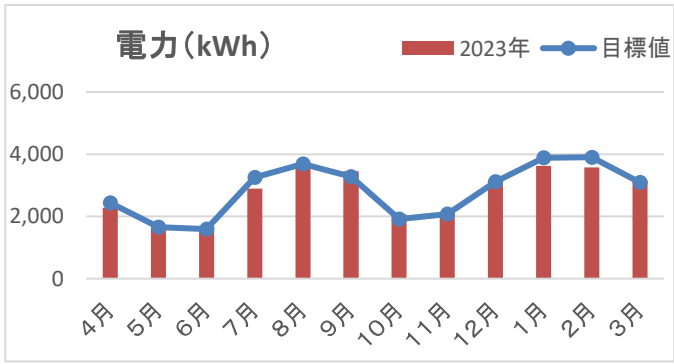
項　目 ＼ 年　度		基準値（基準年）	2023年度（目標）	2023年度（実績）	評価	2024年度（目標）	2025年度（目標）
二酸化炭素排出量の削減の削減	kg-C02	48,527	48,042	49,371	×	47,557	47,071
	基準年度比	2022年度	99%	102%		98%	97%
電力の削減	kWh	34,252	33,909	33,264	○	33,567	33,224
	基準年度比	2022年度	99%	97%		98%	97%
ガソリンの削減	L	13,449	13,315	14,342	×	13,180	13,046
	基準年度比	2022年度	99%	107%		98%	97%
軽油の削減	L	4,307	4,264	4,666	×	4,221	4,178
	基準年度比	2022年度	99%	108%		98%	97%
一般廃棄物の削減	kg	3,032	3,002	1,590	○	2,971	2,941
	基準年度比	2022年度	99%	52%		98%	97%
産業廃棄物の削減	kg	210	206	110	○	204	202
	基準年度比	2022年度	0.98	0.52		0.97	0.96
水使用量の削減	m^3	161	159	177	×	158	156
	基準年度比	2022年度	99%	110%		98%	97%
燃費の向上	k m/L	11.5	11.6	13.6	○	11.7	11.8
	基準年度比	2022年度	101%	118%		102%	103%
環境に配慮した製品の回収 顧客へ廃切断材料の呼びかけ	枚	1,903	1,922	1,000	×	1,941	1,960
	基準年度比	2022年度	101%	53%		102%	103%
課題を解決しチャンスを活かす取組		行動目標（後述）					

Ⅷ. 環境経営計画の取組結果とその評価

数値目標：〇達成　×未達成

活動：◎よくできた　〇まあまあできた　△あまりできなかった　×全くできなかった

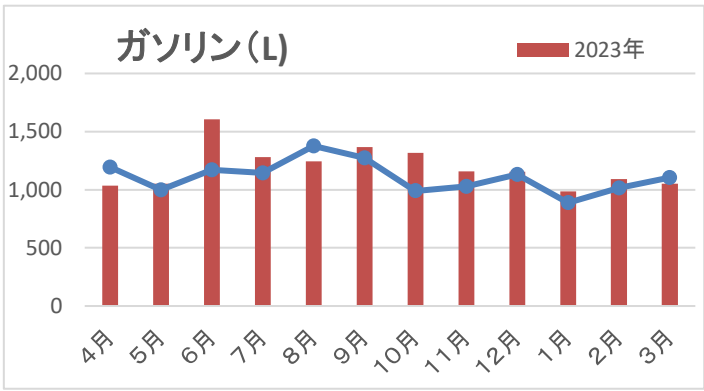
電力の削減	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組内容
数値目標	〇	今年度は累計で達成できたが、春秋でも、エアコンの稼働が増えてきている傾向があるので、注意したい。
・エアコンの適度な温度管理(冷房25℃、暖房22℃)	〇	
・照明管理（未使用時の消灯、LED化）	〇	



取組紹介欄

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
目標値	2,436	1,660	1,595	3,253	3,693	3,275	1,914	2,077	3,116	3,892	3,905	3,095
2023年	2,279	1,657	1,683	2,893	3,594	3,458	2,063	2,113	3,177	3,631	3,573	3,143

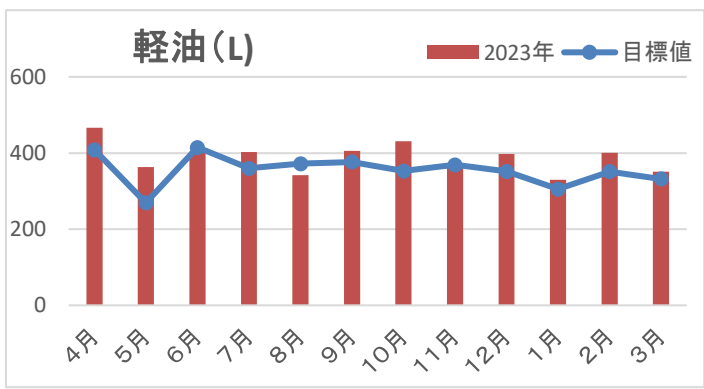
ガソリンの削減	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組内容
数値目標	×	当社の営業は客先との面着に重きを置いており、営業を活発化すると、どうしてもガソリン使用量が増えてしまう事はやむを得ない部分がある。その中でも、適正ルートでの運行計画とエコドライブを心掛け、できる限り、使用量をおさえたい。
・移動コースの効率化	○	
・アイドリングストップ	○	
・適正な車両の整備（空気圧、オイル等の点	○	



取組紹介欄

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
目標値	1,193	998	1,171	1,145	1,376	1,273	990	1,028	1,133	888	1,015	1,104
2023年	1,036	1,053	1,604	1,282	1,243	1,366	1,317	1,158	1,156	987	1,090	1,051

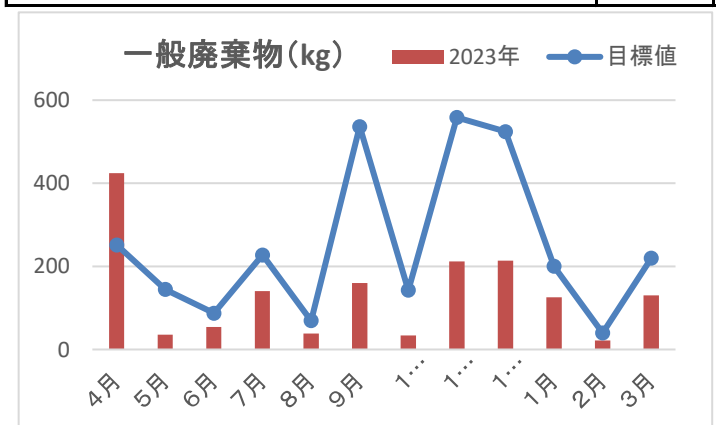
軽油の削減	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組内容
数値目標	×	現在、軽油は本社の搬送用2tトラックのみで使用。 業績に比例して使用量、配送量も増え為、業績は前年よりも伸びたが、軽油の削減目標には未達成となった
・移動コースの効率化	○	
・アイドリングストップ	○	
・適正な車両の整備（空気圧、オイル等の点	○	



取組紹介欄

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
目標値	409	269	415	360	372	377	352	369	352	305	351	332
2023年	467	363	403	403	342	406	431	372	398	330	400	351

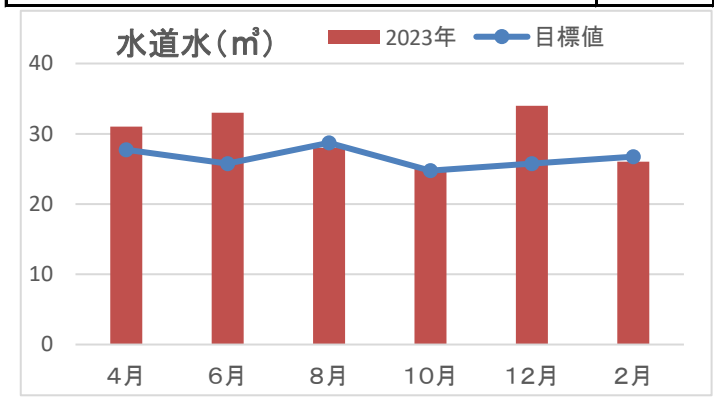
一般廃棄物の削減	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組内容
数値目標	○	累計で達成できた。引き続き、一般廃棄物の削減を心掛ける。
・用紙類のリサイクルの促進（兵庫製紙様へ	○	
・それに伴う一般廃棄物の減量促進	○	



取組紹介欄

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
目標値	251	145	87	228	69	537	143	558	525	200	40	220
2023年	424	36	54	140	38	160	34	212	214	126	22	130

水使用量の削減	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組内容
数値目標	×	水使用量は人員の増減にも比例する為、これ以上の削減は難しいと
・節水意識の向上	○	
・車両洗車時の節水	○	
・垂れ流し禁止	○	
0	0	



取組紹介欄

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
目標値	28	0	26	0	29	0	25	0	26	0	27	0
2023年	31	0	33	0	28	0	25	0	34	0	26	0

燃費の向上	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組内容
数値目標	○	累計で燃費向上が達成できた。引き続き、燃費向上の意識啓発をしていく。
・急停車・急発進をしない	○	
・ふんわりアクセル	○	
・計画的な運航	○	
・余裕を持っての出発	○	

取組紹介欄

環境に配慮した製品の回収 顧客へ廃切断材料の呼びかけ	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組内容
数値目標	×	廃切断材料のリサイクル活動は縮小している。 追加で営業内容に添った新たな活動を模索中。
・顧客へ廃切断材料の呼びかけ	○	
・リサイクル可能な廃切断材料の回収	○	

取組紹介欄

課題を解決しチャンスを活かす取組 人材の確保に努める。	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組内容
・求人ルートの多様化	○	求人ルートの多様化を継続している。 引き続き、様々な媒体を使っての採用活動をしていきたい。
・自社ホームページの活用	○	
・自社の魅力を高める		

取組紹介欄

Ⅸ. 環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果，並びに違反，訴訟の有無

法的義務を受ける主な環境関連法規制は次の通りです。

適用される法規制	適用される事項（施設・物質・事業活動等）	遵守評価
廃棄物処理法	保管基準の遵守、収集運搬・処分業者との適正な契約、マニフェストの交付・保存・確認・交付状況等報告書の提出	遵守
家電リサイクル法	特定家電4品目の適正な事業者（家電販売店）への引き渡し	遵守
自動車リサイクル法	使用済自動車の適正な事業者（引取登録事業者）への引き渡し	遵守
自動車NOｘ・PM法	対策地区内で排気ガス規制に適合した自動車の使用	遵守
フロン排出抑制法	業務用空調冷凍機器の廃棄時のフロン類の回収・点検記録、記録の保管	遵守
消防法	消火器の点検	遵守
浄化槽法	浄化槽の定期的な保守・点検・清掃及び水質検査の実施	遵守

環境関連法規制等の遵守状況の評価の結果、環境関連法規制等は遵守されていました。
なお、違反、訴訟等も過去３年間ありませんでした。

Ⅹ. 外部からの環境上の苦情・要請等

2023年度は外部からの苦情や要請等はありませんでした。

Ⅺ. 緊急事態対応の試行・訓練

緊急事態の想定:	
■実施日： 2024年2月17日	■実施場所 本社、堺営業所、枚方営業所
■参加者： 従業員	
■実施内容： ☑通報訓練 ☑消火訓練 ☑避難訓練	
■評価： 手順通り実施できた。	手順書の変更の必要性 □ あり ☑ なし

■実施状況の様子

本社__給湯室にて火災が発生したことを想定し、「火災対応手順書」に基づいて、
火災の対応手順のテストを、関係者の訓練を兼ねて実施した。

消火器の使い方について、デモンストレーションした。

消火器の期限が2024年なので、今年中に交換する。➡ 購入完了（2024/3/21）

Ⅻ. 代表者による全体の評価と見直し・指示

代表取締役社長　　常盤　敬祐　　実施日: 2024年5月31日

本活動を通じて、環境関連法規制を遵守する意識が高まっており、エコアクション活動に取り組むことは、会社にとっても良い影響があると考えています。
エコアクション活動を通じ会社の課題とチャンスを認識し、省資源、省エネの推進や働きやすい環境の整備などに引き続き取り組みたいと思います。
本年度も、経営課題であった適正な従業員数の確保について、多様な採用方式を選択することで達成できました。
その他、環境経営方針・実施体制についての変更はありません。

環境経営方針	☑ 変更なし	□ 変更あり
環境経営目標・計画	☑ 変更なし	□ 変更あり
実施体制	☑ 変更なし	□ 変更あり